

第35期長崎県社会教育委員紹介

所属 一般財団法人 長崎県子ども会育成連合会

氏名 まつ お こう いち
松 尾 孝 一

主な活動

退職直後の2009年4月、長崎県子ども会の事務局長として勤め始めてから10年になります。長崎県内各市町や各地域の子ども会の活動が活発に続けていけるよう手助けをさせてもらっています。

県下子ども会の連合組織としての事業展開が業務内容ですが、具体的には、加入登録や事故発生時の安全共済申請・給付事務、ジュニア・リーダー研修会や指導者の研修会の企画・運営、子ども会伝承芸能大会の実施、広報誌の発行などです。

1986年、最大時に約15万人いた子ども会員数が、2018年には7.3万人に減少しており、子ども会員数の減少が大きな課題になっています。指導者のなり手がなかなか見つからない現状もあり、単に子ども会自体の課題としてよりも、地域の課題としてとらえることが大切ではないかと考えています。

思いがけず長崎県社会教育委員を拝命してから三期目になりますが、いまだに委員としての職責を果たし得ないでおります。



ジュニア・リーダー研修会



指導者養成講習会



子ども会伝承芸能大会

社会教育に対する思い

教育課程や教育目標等に基づく学校教育、家訓や躰の方針等に基づく家庭教育は、多少の格差はあっても、意図的・継続的な筋の通った教育が展開できています。しかしながら、社会教育の分野は、ある意味、無関心・無責任でいても日常生活には支障がない側面をもっており、なかなか充実できない状況が見られるようです。献身的で熱心な指導者に頼りがちな状況が少しでもよい方向に改善できるよう手助けしていければと思っています。